藤沢市役所の連絡先　☎0466（25）1111（代）、0466（25）1114（休日・夜間）、FAX0466（24）5928

市が主催または共催する事業で手話通訳や要訳筆記を必要とする場合は、事前に担当課へご相談ください

特別会計

市の予算には、一般会計のほかに9の特別会計があります。

下水道や病院などの事業は、特定の料金収入によって運営しています。この場合、一般会計と区別した特別会計のもとに予算を作り、それぞれ独立して事業を実施しています。

特別会計	国民健康保険事業費	484億1,847万円
	後期高齢者医療事業費	51億5,583万円
	介護保険事業費	264億9,572万円
	下水道事業費（公営企業会計）	225億2,894万円
	市民病院事業（公営企業会計）	215億4,638万円
	北部第二（三地区）土地区画整理事業費	22億5,881万円
	柄沢特定土地区画整理事業費	7億5,620万円
	墓園事業費	6億9,044万円
	湘南台駐車場事業費	9,575万円

国民健康保険事業

市が運営する医療保険制度です。健康保険組合などの被用者保険とは別に運営しています。

歳入の主なものは、国民健康保険料128億1,495万円、国・県支出金103億9,990万円、一般会計からの繰入金37億187万円などです。

このうち国民健康保険料は、歳入総額の26.5％を見込んでいます。

歳出の主なものは、医療費などの保険給付費291億7,946万円、後期高齢者支援金等55億2,583万円、介護保険事業への納付金22億2,145万円です。

前年度の予算額に対して、全体で0.3％の増となります。

後期高齢者医療事業

高齢者の医療の確保に関する法律に基づき神奈川県後期高齢者医療広域連合が運営する後期高齢者医療制度の窓口事務などを行います。

歳入の主なものは、後期高齢者医療保険料44億5,614万円、一般会計からの繰入金6億7,707万円などです。

歳出の主なものは、後期高齢者医療広域連合納付金50億2,800万円で歳出総額の97.5％を占めています。

介護保険事業

介護保険法に基づき、介護や支援が必要な高齢者などに、介護サービス費や介護予防サービス費などの給付事業を実施します。さらに10月から地域支援事業の充実を図り、より迅速に利用ができるよう新しい総合事業（介護予防・生活支援サービス事業と一般介護予防事業）を実施します。

歳入の主なものは、介護保険料59億1,084万円、国・県支出金91億1,903万円、支払基金交付金70億8,561万円、一般会計からの繰入金40億557万円などです。

歳出の主なものは、介護サービス費や介護予防サービス費などの保険給付費246億3,561万円、地域支援事業費11億6,119万円などです。

前年度の予算額に対して全体で7.6％の増となります。

下水道事業

下水道事業は、都市基盤整備事業として、水洗化区域の拡大、浸水対策などを推進していくものです。2016年度末での下水道人口普及率（処理区域内人口÷行政人口）は、95.2％となる見込みです。

収入の主なものは、下水道使用料56億7,012万円、一般会計負担金・出資金50億4,280万円、国庫補助金10億4,413万円、企業債（長期借入金）40億1,160万円などとなっています。

支出の主なものは下水道建設費45億1,481万円、企業債償還金等64億5,937万円、維持管理費53億4,302万円、減価償却費51億3,626万円などとなっています。

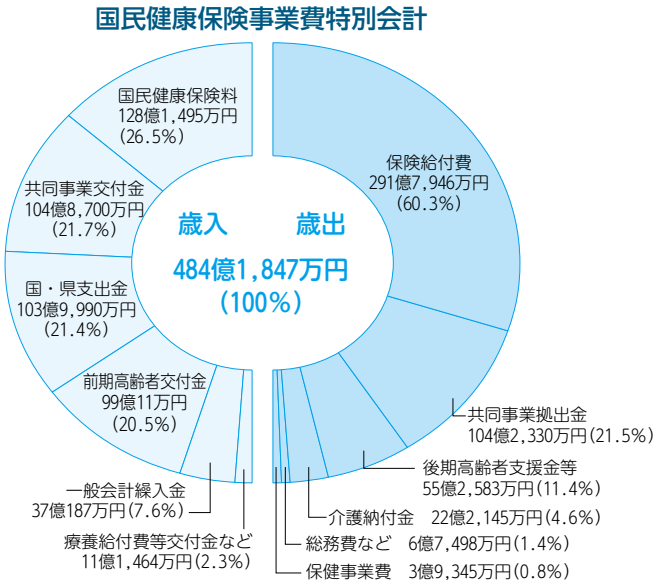
市民病院事業

市民病院は、1971年の開院以来、地域の医療機関と連携し、高度医療を担当する基幹病院として、その役割を担っています。

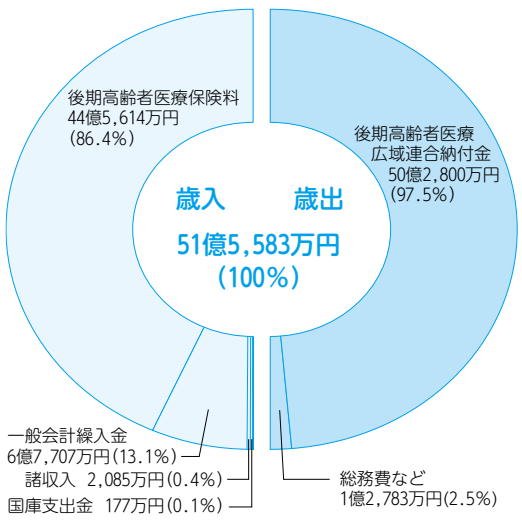
収入の主なものは、入院収益110億1,789万円、外来収益46億5,053万円、一般会計負担金13億2,869万円などとなっています。

支出の主なものは、給与費95億4,059万円、材料費41億9,506万円、経費34億3,478万円などとなっています。

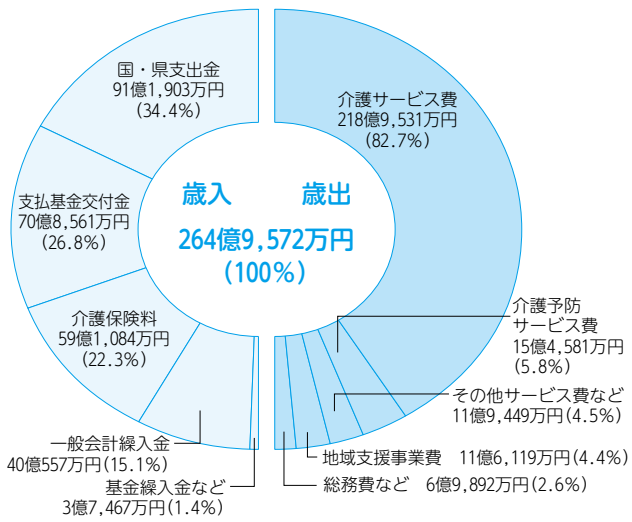
国民健康保険事業費特別会計



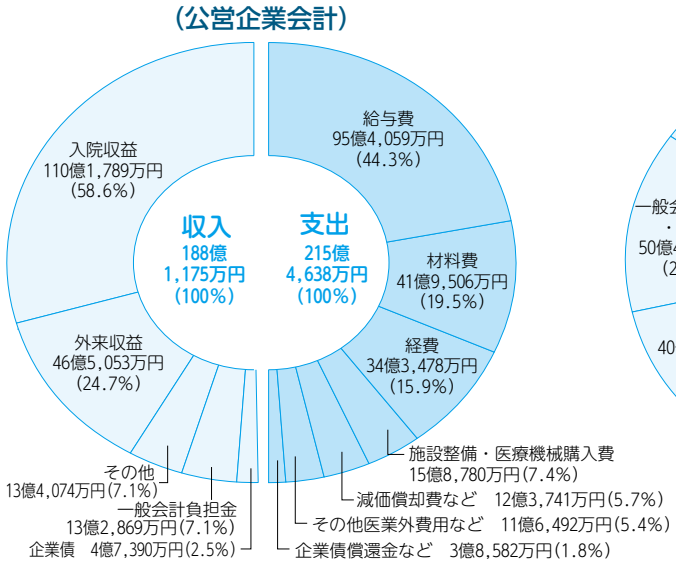
後期高齢者医療事業費特別会計



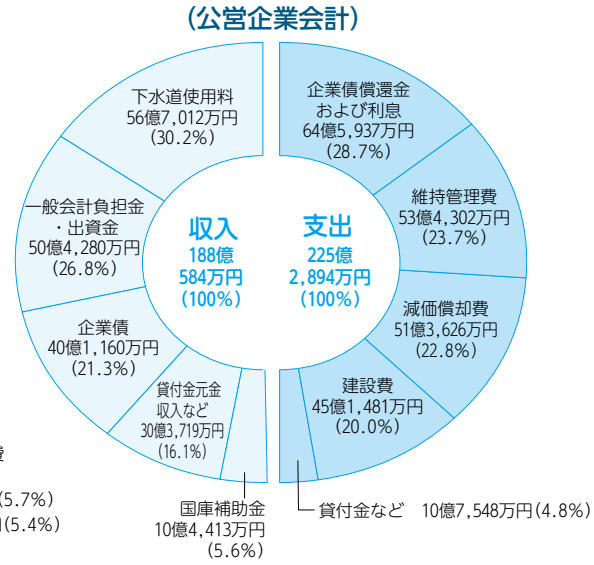
介護保険事業費特別会計



市民病院事業会計（公営企業会計）



下水道事業費特別会計（公営企業会計）



※地方公営企業法が適用される会計として、市民病院事業と下水道事業の2つがあります。この公営企業会計では施設整備などの財源として、グラフに示した収入以外に減価償却などに伴い発生した資金を充てています

土地区画整理事業

快適に暮らせるまちづくりのための土地区画整理事業には北部第二（三地区）、柄沢特定土地区画整理事業の2会計があります。

○北部第二（三地区）土地区画整理事業

湘南台駅の北西約1.5kmに位置する面積275.2haの区域整備です（歳出総額22億5,881万円）

○柄沢特定土地区画整理事業

藤沢駅の北東約2kmに位置する面積49.6haの区域整備です（歳出総額7億5,620万円）

そのほかの特別会計

○墓園事業

豊かな緑に囲まれた都市公園機能と心安まる墓地環境を兼ね備えた大庭台墓園を運営するために設置された特別会計です（歳出総額6億9,044万円）

○湘南台駐車場事業

湘南台駅地下自動車駐車場整備のために借り入れした駐車場整備事業債の償還を行うために設置された特別会計です（歳出総額9,575万円）

※競輪事業費特別会計は、事業の撤退に伴い、2015年度で廃止しました